



WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

No.19 April 10, 2010

QUESTION BOX SUPPLEMENT

QUESTION BOX への質問

質問者：佐川光徳

The Penguin Dictionary of Jokes, Wisecracks, Quips and Quotes (Compiled by Fred Metcalf, 2009) を買って来て、ほどこほどこに楽しんでいます。しかし、残念なことに、私の「ジョーク力」をもってしては、笑えないものが四割近くもあります。以下はそのほんの一部です。どうぞ私に、これらのジョークの「笑いのツボ」を教えてください。

1. Advertising:

I found something fascinating in the small ads today—FOR SALE Two single beds and a worn carpet.

2. America and the Americans:

America, where everyone would love to be able to run a big Mercedes convertible—especially the people who own a big Mercedes convertible!

3. Beach:

A: What did you do during the summer? B: I was a lifeguard.

A: What did you do? B: I saved women.

A: What for? B: The winter.

4. Books:

They've just launched this great new book club. You send them a cheque for twenty-five pounds, and they leave you alone for the rest of the year!

5. Charity:

All the money raised tonight will go towards an old people's charity. It may not actually get there, but it will be going towards it...

6. Earthquakes:

If you're in Los Angeles and you feel a quake starting, there are two things to remember. One: run to a doorway for protection. And two: make sure the doorway is in New York.

7. The Environment:

The government is finally doing something about energy conservation. They're asking motorists to remember to turn off their windshield wipers whenever they drive under a bridge.

ENTER THE JOKERS

(in order of arrival)

土屋 政雄

1. 売りに出したのは、たぶんまだ若い男女。シングルベッドじゃ愛し合うのもままならない。当然、床のカレーベッドでくんずほぐれつ。おかげでカーペットも擦り切れてきた。この際、いらんものは売って、ダブルベッドにでも買い換えるか……。
2. 誰もがでかいメルセデスベンツのコンバーチブルを運転したがるアメリカ。だが、大多数には高すぎて手が届かない。実際にそれを所有している人？ いちばん運転したいのはその人々だろうが、そういう人ほど稼ぐのに忙しくて、ドライブを楽しむ余裕なんてない。
3. 夏は女を助けることで過ごし、冬は助けた女に養ってもらって過ごす。
4. 普通のゾッククアラフは、



- 「あの本を買え、この本はどうだ」と毎月毎月うるさくしてしかたがない。だが、この新しいゾッククアラフは、入金金さえ払っておけばうるさいことは何も言っていない。こりや、はやる。
5. そちらに向かつて移動はするが、途中で関係者が少しずつポツポツしていつて（もちろん、名目は経費その他）着いたときはゼロになっている？
 6. 1999年、「アプタージュック：ニューヨーク大地震」という映画がアメリカで大人気だった。市長と消防隊長がわが身もわが家族も省みず、市民の救出に奔走した。その頃に作られたジョークか。どうせ建物に閉じ込められるなら、ロスよりニューヨークがいいハ？

7. 橋の下を運転するときは雨が橋でさえぎられるのだから、ワイパーは不要。一瞬だからとばかりにせず、こまめにワイパーを止めよう。信号ではエンジンを、橋の下ではワイパーを。これがエネルギー節約の道。

宮本 倫好

私は Fred Metcalf 編の *The Penguin Dictionary of Jokes* の前の版を持っています。Penguin の名前に騙されたという印象で、玉石混交、いび石の方が多し気がします。すなわち「一般性がまったくない独りよがりなもの」「面白くも何ともないもの」「ひねり過ぎたもの」などが混在している感があります。そこら

を勘案しながら、今回の出題に挑戦しました。

1. bed とくれば、sex がらみというのが *jokedom* の常識です。この二人別々に休むものの、肝心のことは *carpet* の上で、ということでしょう。その頻度も相当なもの、というのが *worn* という単語に現れています。

2. *big Mercedes convertible* は民衆渴仰の高級車。「持っているながら運転したい」とは、「運転できない状況にある人」ということでしょう。お抱え運転手があり、そんなことが許されない人ほど、「自身でハンドルを握ってみたい」と思うのではないですか。

しかし、このジョークは、作者がハンドルを切り過ぎた例？

3. 暇な冬になると、貯金（この場合、救って知り合いになった女性たち）を相手にして、「利子生活」を企んでいるのでは。

4. 良書は何よりも心の自由を与えてくれる。わずらわしい人付き合いの必要もなくなりませう。

5. *towards* がミソと思います。「その方向を目指す」のですが、ちよるまかしなど色々陥穽もあって、意図通りに行かないかも。

6. これほまともに考えれば、2番目の理由が非論理的ですね。New Yorker が何かと対抗心を燃やす L.A. は地震の巣で、「嫌ならそんな所を早々に捨てて、地震の無い N.Y. に住め」と言いたいのでしょう。これもクセ球のすっぱ抜け？



7. いくら環境意識が大事だからといって、つかの間に走り過ぎる橋の下まで一々ワイパーを切るのにはバカだ、という皮肉でしょうか。

服部 陽一

1. 2つのシングルベッドと1枚の擦り切れたカーペットの販売広告。これら売りに出したカーペットは、2つのシングルベッドの間を何度行ったり来たりした

のか、何度ベッドを寄せたり離したりしたのか、あるいは何度ベッドの間に落ちて揉み合ったのか、想像すると誠に *Fascinating!*
2 人は新しいダブルベッドとか



ーペットを買ったのか、あるいは離婚したのか…。これまた Interesting!

1. アメリカでは誰でもメルセデスコンバーチブル車を乗りまわすことを夢見ているが、実はメルセデスコンバーチブルを所有している人が最もそれを望んでいる。



現在のアメリカでは、カリソンの高騰と排ガス規制で、この燃費の悪い大型車にのることは困難である。

前半のアメリカの一般

庶民の夢と、後半の金持ちの現実を組み合わせ、Run one's own business あるいは Run ~ on one's own で「自分で経営する」「自分で身銭を切る」という実感を湧かせる面白いジョーク。

1. 夏はライフガードをやって金をため、冬は遊んで暮らす男のちやっかりした役得。夏に救助した女性を冬のために蓄えておく。「命を救う」と「貯蓄しておく」を意味する Save をうまく使ったジョーク。
2. 最近不要なダイレクトメールが多くて大変迷惑するが、書店からのものが著しく多い。家族（特に子供）がそれを見て新刊本を欲しがるので、大変困惑する。

新しく出来た本屋は、25 ポンドの小切手を送っておけば、1 年間はダイレクトメールも送って来ず、電話もして来ないのですばらしい、という逆説的ジョーク。
3. 今夜集めたお金は義援金として老人達に寄付されます。このお金は実際には老人達に届かないかも知れませんが、そちらの方へ向かうでしょう…。(しかし本当は届かない) というアイロニカルジョーク。

Be going towards it は、家に向かって移動しているが、実際には寄り道したり、帰ってこなかったりして、お金を使って来てしまう夫などの行動に使われる。

4. ロスアンゼルスで地震を感じたら、身の安全のため先ず出入り口に走れ。次にその出入り口がニューヨークであることを確かめよ。ロンゾジャンプするナンセンスジョーク。

実際にはロスアンゼルスには住むなどという事。

5. エネルギー節約のため、政府は遂に次のことを行う。それは車の運転者に、橋の下を通過する時には必ずワイパーを止めるよう要求することである。これは短時間に通過してしまう橋の下でワイパーを止めることは不可能に近く、ワイパーのスウィッチを頻繁にオンオフする方がエネルギーの損失が大きいことを知らず、しかも政府は何もしないというアイロニカルでナンセンスなジョーク。

豊田 一男

1. 夫婦がシングルベッドを引きずって、くっ付いたり離したりしているうちに、カーペットがすりきれしてしまった。離婚の結果ベッドもカーペットも売りに出された。

2. アメリカという国では、皆が大きな高級車を乗り回したいと思っているが、実際にはできない。だから、特に高級車の所有者は、他人に見せびらかすために乗り回したいと思っている。

3. 夏の間には海難救助員として女性を助け、冬になると失業するので、助けた女性に助けてもらう。だから男性は助けない。

4. 本を読むのに忙しくて他人と付き合っていないらしい。

5. 老人たちへの慈善のために集められた金は一応老人の方へ行きそうだが、老人には届かない。途上国への援助が対象者には届かず、途中で消えてしまうことを思い出させる。

6. 地震の多いロスアンゼルスにいても結局は命が危ないから、地震のないニューヨークの家に住め。

7. 橋の下では雨に濡れないから、忘れずにワイパーのスウィッチを切れ。

長谷川 真弓

1. このベッドを使っていたカツフルは、寝るときは狭いけどどちらかのベッドと一緒に寝ていたからそんなにすり減ってはいないが、カーペットは毎日行ったり来たりで 踏まれたばなしたからくたばれた。

2. アメリカ人はでっかいベッドが好きで、特にには持っているんだ——メンテナンスを良くして走らせることができればの話だが——American Patriot のつぶやきか？

3. 夏の間ライフガードで婦人達を助けた（婦人達を大分確保した）。冬に湯たんぽ代わりに抱けるようにね。

4. このゾクゾクカラカラでは 25 ポンドおさめたら、それつきりだから、イラつかなくていいよ。普通のゾクゾクカラなら、入っただけで重のつき。毎日のように DM やらセールスの電話やら頭にくることばかりだから。

5. 集められたお金は詐欺まがい。

6. 出口が NY にあるのでなければ安全は保証なしさ。

7. 政府のエコ政策の抑輪。橋の下を通る一秒くらい

間クイパーを止めてエネルギー節約なんて馬鹿げた提案と軽蔑している。

安藤 雅彦

1. ダブルベッドならカーペットは擦り切れなかったんです。これ以上は訊かないで。相原系ジョークで笑って。
2. これは難問！「読書百遍意自ずから通ず」とならない。
3. ポイントはマルセデス・ベンツ・コンバーチブル(MBC)のオーナーが、なぜこれでドライブできないかですよね？ それもアメリカ的、アメリカ人的理由によって。

convertible にはソフナーベッドの意味もあります。

「俺、念願の真っ赤なMBCを買ったのよ。これでイケテル彼女とドライブするのが夢だったから。ところがいつも必ず10分ほど走ると、彼女が『止めて、幌をかぶせて、シートをベッドにして』と、僕に命令するのよ。そこでオーナーカーがダブル・ベッドに変身しちゃって…。」この安藤説、天動説よりもあてになりません。

4. 夏は海水浴場の監視員をやり、そこで救助した女性に冬は「お世話になる」。春にはお払い箱になり、夏には監視員、この人はこれを毎年繰り返している。
5. 会費を払えば、その年は戸別訪問販売、売り込み電話、ダイレクト・メールなどに煩わされず、静かにすごせる。この解釈で笑えます？

6. お金は慈善事業に向けて送られるが、途中で誰かのポケットに入ってしまうという皮肉。けどこれじゃ笑えない。

6. NYに引越せということだね。笑える？

7. エネルギー節約のために、政府がやっと思いついたのが、こんなバカバカしいこと。日本国民としては身につまされて、イライチ明るく笑えない。

岡田 茂富

1. Two single beds suggest man and woman. A worn carpet suggests a lot of use with it. What the hell had they done over the carpet until it was worn? Fascinating actions? My dear Watson, I am rather interested in what led to an ad for sale of those items? They might have bought a double bed and a new carpet with gained money or they might have disappeared themselves. Doesn't either sound fascinating?
2. America is big enough for everybody there can run a big Mercedes convertible for fun if they want

to. Especially, people who own a big Mercedes convertible would surely love to run it.

3. Save money for a rainy day. Likewise, save women for the winter when the beach is deserted and you can save no women there.
4. This new book club is great as they do not recommend you any books thus leaving you time for reading books. Amazon recommends many books very often leaving you little time for reading books.
5. No charity donors seem to know real destinations their donations will reach. If you entertain this question, remember charity begins at home.
6. Absolutely right. If a big quake starts in Los Angeles, you are not safe as long as you and the doorway are in Los Angeles, but safe if you and the doorway are in New York. You in Los Angeles can get to no doorway for protection that is in New York.
7. The politics of the government are no more effective than asking motorists to turn off wind screen wipers while driving under a bridge in rainy days. You cannot expect any more from the government.



REENTER THE QUESTIONER

諸兄弟からのご教示をもとに、私が解読できなかった原因がどこにあったかを分析してみました。

1. Two single beds と a worn carpet の関係性についての洞察力に欠けていたようです。
2. アメリカ文化に対する基本的知識の欠如です。
3. 夏に救けた女性たちに冬に暖めてもらうというだけのことでは芸がなさすぎる、と考えたのでした。
4. Jane Austin Book Clubからの連想で、book clubを「読書会」と誤解したのが失敗のもとでした。
5. もっと裏があるはず、と考えたのがよくなかったようです。
6. 地震の際に、室外に出るのは賢明な方法とは思えなかったなので、run to a doorway for protection に仕掛けがあるのではと思ったのがまちがいでした。
7. これだけでは、ミもフタもないのでは？ 皆さま、ありがとうございました。